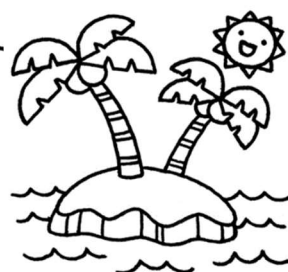




2025年度 8月号

いすぐみだより

尚徳福祉会生麦保育園



梅雨も明け、いよいよ夏本番がやってきました。いつの間にかセミの声が聞こえ始め、子どもたちも「セミさんいるかな」と気になっている様子です。戸外と室内の気温差などで体の疲れが見られる時期なので、体調の変化にも気を付けて過ごしていきたいと思います。



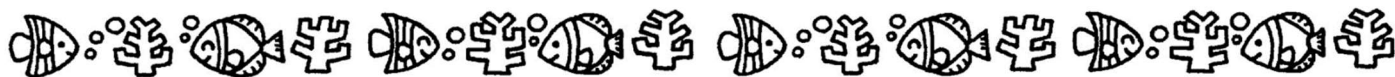
♪おかたづけ～♪

最近のりす組の子どもたちは、お片付けになると頼もしく、率先して片づけをしてくれています。今までは使った玩具をカゴに入れずに棚の上に置いたり、一つのカゴにぎゅうぎゅうに入れたりしていたのですが、室内で過ごす時間が多くなった今、保育者が声をかけなくても一つ一つ丁寧に片づけをしてくれています！保育者が急いでいてカゴに入れた玩具を「ここじゃないよ」とわざわざ元の場所に戻してくれる子も…保育者に「お片付けじょうずだね」「助かったよ」と声を掛けられると嬉しそうな表情を浮かべる子も。そんな保育者と友だちのやりとりを見て、周りの子も「やったよ」「てつどう？」と良い刺激になっているみたいです♪



うちわ制作

今年のうちわは、魚とひまわりのデザイン。以前やったビー玉転がしが気に入ったようで、今回も2色をゆっくり転がしていました。ひまわりは、すずらんテープを割くのに少々苦戦した様子も見られていましたが、保育者と一緒に取り組むとすぐにコツを掴んであっという間に割いていました。7月から挑戦している「糊」は、予想通り指につくと「これやだ」とすぐに手を洗いにいったり、なるべく指につかないように少しだけにしたりと、糊の感覚にまだまだ慣れない様子が見られています。。。(笑)
これからの製作にも取り入れ、制作遊びの幅が広がるよう見守りたいと思います。



トイレトレーニングについて

自分でズボンを脱いだり履いたり、トイレに座り「おしっこ出たよ」と教えてくれたり、少しずつトイレへの興味が出てきた子どもたち。できることがまた一つ増えていく時期のように感じています。そろそろトイレトレーニング…?とご家庭でも気になり始めていることと思います。園でも、一人一人の姿や状況に合わせて進めていく予定ですが、どのように進めていくかも家庭によって違うので、トレーニングを始める目安にいただければと思います。

- ・午前、午後に分けて、まずは30分間隔でトイレに連れて行ってあげる。おしっこの間隔が30分よりも長く持ちそうならば、45分～1時間15分くらいで連れて行ってあげる。※間隔は個人差があります！
 - ・おしっこをもらしても、叱らずに受け止める。「でちゃった」と教えてくれたことを褒める。
 - ・おしっこ、うんち両方を一気にオムツ卒業するのは難しいので、まずはおしっこからスタートする気持ちで！
- 基本的には家庭でトレーニングを始めてから、園でのトレーニングが始まります。何か気になることなどありましたら、担任までお気軽にお知らせください。

おしらせ

- ★下痢が止まらない、咳鼻水が多い場合は受診をしていただき、感染拡大防止にご協力をお願いします。
- ★持ち物には全て名前の記入をお願いします。登園靴（サンダル、長靴）にも必ず記名をしてください。

